

# インターネット宿泊・予約サービス業

## 最近の業界動向

### ●平成30年度の旅行サービスのBtoC-EC市場規模は3兆7,186億円

電子商取引の市場規模は拡大傾向にあり、ネットによる旅行取引市場も拡大している。経済産業省「平成30年度電子商取引に関する市場調査」によると、平成30年のBtoC-EC（消費者向け電子商取引）の市場規模は前年比8.96%増の17兆9,845億円で、EC化率は6.22%であった。このうち、旅行サービスや飲食サービスなどが含まれるサービス系分野の市場規模は同11.59%増の6兆6,471億円で、旅行サービスの市場規模は同10.27%増の3兆7,186億円となっている。BtoC-ECの市場規模、EC化率は次の通り。

| 項目   | 平27年    | 平28年    | 平29年    | 平30年    |
|------|---------|---------|---------|---------|
| 市場規模 | 137,746 | 151,358 | 165,054 | 179,845 |
| EC化率 | 4.75    | 5.43    | 5.79    | 6.22    |

(出所) 経済産業省

### ●公正取引委員会が旅行予約サイトの運営会社3社の立ち入り検査

公正取引委員会は平成31年4月10日、旅行予約サイトの運営会社3社の立ち入り検査をした。楽天トラベルを運営する楽天と、ブッキング・ドット・コム、エクスペディアのそれぞれ日本法人で、独占禁止法に違反し、自社サイトでの価格が最安値となるようホテルなどに不当な要求をした疑いがある。3社はホテルや旅館との契約にMFN（最惠待遇）条項を入れ、宿泊料の最低価格を保障するとともに、割り当ての客室数も競合サイトを下回らないよう義務付けていた疑いが持たれている。旅行予約サイトは、ホテルなどと消費者の仲介をする代わりに、ホテルなどから手数料を受け取る仕組みで、ホテルなどが手数料の安い中小サイト向けに割安料金を設定しようとしても、大手サイトとの契約にMFN条項があると同

じ料金設定が求められることになる。料金の高止まりなどの弊害をもたらす恐れなどがあるとして、公正取引委員会が監視を強めていた。

## マーケットデータ

### ●サービス系分野の市場規模

経済産業省「電子商取引に関する市場調査」によると、サービス系分野の市場規模は次の通り。サービス系分野で最も市場が大きい旅行サービスは、旅行代理店の申し込みや航空機利用（国内便・国際便）、鉄道（新幹線・その他の在来線）、バス利用、ホテル・旅館の宿泊費によって構成される。市場をけん引しているのは、インターネット専門の旅行代理店（OTA）で、楽天トラベルやじゃらん（リクルートライフスタイル）、iJTB（アイドットジェイティービー）、一休などが相当する。また、国内市場にはKDDIが高級宿泊予約「Relux（リラックス）」を子会社化してOTAに参入し、外資系OTAも存在感を増している。

| 項目          | 平27年  | 平28年   | 平29年  | 平30年  | 前年比   |
|-------------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 合計          | 5,064 | 5,455  | 6,027 | 6,711 | 11.59 |
| 旅行サービス      | 3,742 | 37,186 | 10,27 |       |       |
| 飲食サービス      | 4,502 | 6,375  | 41.61 |       |       |
| チケット販売      | 4,595 |        | 6.3   |       |       |
| 金融サービス      | 6,073 |        | 7.9   |       |       |
| 理美容サービス     | 4,188 |        | 17.67 |       |       |
| その他（医療、保険等） | 6,486 |        | 9.06  |       |       |

(出所) 経済産業省

### ●エボラブルアジア、リクルートライフスタイルの旅行取扱高

エボラブルアジアはオンライン旅行事業を手掛け、ネット航空券販売「エアトリ」を運営している。観光庁の資料によると、エボラブルアジア（エボラブルアジア、エアトリ、エヌズ・エンタープライズ、東京マスターズの4社計）の旅行取扱高は次の通り。エアトリは、ディー・エヌ・エー（DeNA）子会社のDeNAトラベルを買収して規模を拡大した。格安航空券や海外ツアー、国内ホテルを中心に幅広い旅行商品を取り扱っている。また、リクルートライフスタイルが運営する「じゃらん」の平成31年3月期の取扱高は1,764億円で、前期の1,634億円に比べ8.0%増加した。

## エボラブルアジアの旅行取扱高

| 会社名           | 取扱高（千円）    |             |
|---------------|------------|-------------|
|               | 平29年度      | 平30年度       |
| エボラブルアジア（4社計） | 99,746,105 | 117,470,824 |

(出所) 観光庁

## 業界の特性

### ●オンライン旅行取引サービス

オンライン旅行取引サービスの主なタイプは次の通り。

#### オンライン旅行取引サービスの主なタイプ

| サイト             | 概要   |
|-----------------|--|
| 国内のOTAが運営するサイト  | 日本国内に事業拠点をもち、旅行サービス運営。同事業者は旅行業法に基づき旅行業登録し、旅行業法に基づき営業している。旅行業法に基づき旅行業登録し、旅行業法に基づき営業している。旅行業法に基づき旅行業登録し、旅行業法に基づき営業している。  |
| メタサーチ           | 国内または海外OTAのサイトや場貸しサイトにある旅行商品の情報を一覧できるようにして、消費者に多数の旅行商品の内容や価格などを比較しやすく見せるサイト。申込や支払などは、消費者と宿泊施設や交通機関、旅行者等が直接行う。サイトの運営自体は旅行業にあたりない場合もあり、運営事業者は登録行政に登録していないケースもある。 |
| インターネット広告によるサイト | インターネットサービスプロバイダー等が運営するポータルサイトやモール等に、旅行者や宿泊施設等が募集広告を掲載する。契約関係は消費者と広告主体である事業者との間に生じる。   |
| 海外のOTAが運営するサイト  | 海外に事業拠点をもち、日本国内に事業拠点を持たない（またはほとんどない）事業者が運営。海外のサーバーを用いて運営される。海外OTAは、日本国内に時間差拠点を持たないため、旅行業登録をしていないことが多い。   |

(出所) 政府広報オンライン

### ●利用者の金額に応じてポイント還元

KDDI子会社で、宿泊施設の予約サイト「Relux

（リラックス）」を運営するロコパートナーズは令和元年10月、利用者の金額に応じてポイントを還元する会員制を設けた。「会員制ステータス」は、会員が使った金額に応じて4種類のステータスに分けて最大6パーセントを還元する。

## ノウハウ

### ●香港クルックが日本市場を開拓

旅行予約サイトを運営する香港クルックは、ソフトバンク・ビジョン・ファンドから2億2,500万ドル（約250億円）調達した。訪日客と日本人の海外旅行の需要を取り込む考えで、日本市場を開拓する。クルックは、個人の旅行商品の予約に特化したサイトを運営している。

### 経営指標

ここでは参考として、TKC経営指標（令和元年版）より、「ポータルサイト・サーバー運営業」の数値を掲げる。

| TKC経営指標<br>(変動損益計算書) | 全企業 38件 |        |
|----------------------|---------|--------|
|                      | 平均額(千円) | 前年比(%) |
| 売上高                  | 132,444 | 116.4  |
| 変動費                  | 67,385  | 111.0  |
| 仕入高                  | 65,503  | 107.4  |
| 外注加工費                | 2,194   | 153.2  |
| その他の変動費              | 8       | 21.9   |
| 限界利益                 | 65,059  | 122.7  |
| 固定費                  | 58,995  | 118.3  |
| 人件費                  | 30,627  | 114.8  |
| 減価償却費                | 628     | 82.6   |
| 租税公課                 | 189     | 94.2   |
| 地代家賃・賃借料             | 4,258   | 104.9  |
| 支払利息・割引料             | 488     | 160.1  |
| その他                  | 22,781  | 127.4  |
| 経常利益                 | 6,064   | 192.3  |
| 平均従業員数               | 6.4名    |        |

## 今後の課題/将来性

### ●将来性

ネットを介した旅行サービス市場は拡大傾向にあり、国内線の航空券の予約はインターネットでの予約が一般化しているが、国際線に関しては国内線ほど一般化していない。市場は引き続き拡大すると予想されるが、インターネット専門の旅行代理店のほか、大手旅行代理店もネット予約に積極的に対応しており、競争は激しくなっている。